

4. 2019-2020 年 WEC LMP1 レギュレーション抜粋

定義

LMP は Le Mans Prototype (ル・マンプロトタイプ) の略称。

LMP1 は ERS (エネルギー回生システム) を搭載しないクラスで、プライベートチーム向け。

LMP1-H は ERS を搭載したクラスで、H はハイブリッドの意味。

車体寸法

全長	最大 4650mm
全幅	最大 1900mm / 最小 1800mm
全高 (フロアから)	最大 1050mm
ディフューザー高 / 幅	LMP1 最大 200mm / 1100mm LMP1-H 最大 150mm / 1000mm
フロントスプリッター高 (フロアーから)	LMP1 50mm 以上 LMP1-H 65mm 以上
最低重量	LMP1 833kg (うち 3kg はカメラまたはバラスト) LMP1-H 878kg (うち 3kg はカメラまたはバラスト)
リム幅	最大 13 インチ (フロント / リア)
リム径	最大 18 インチ (フロント / リア)
ホイール (タイヤ) 幅	最大 14 インチ (フロント / リア)
ホイール (タイヤ) 径	最大 28 インチ (フロント / リア)

エンジン排気量

LMP1	自由
LMP1-H	自由

トランスミッション

前進最大 7 速。後退機能を備えること。

ERS (エネルギー回生システム)

ERS は、最大 2 セットまで許可される。これにより、前輪は電動モーターによる駆動、後輪はエンジンとモーターアシストによる駆動の 4 輪駆動方式の採用も可能。

性能の均等化

ハイブリッド車とノン・ハイブリッド車は、燃料積載量及び燃料流量において出力の均等化が図られる。以下にル・マン 24 時間レースに適用される (基本の) 燃料及び ERS 出力制限表を示す (2018-2019 年シーズンと同一)。各レースに適用される EoT (技術の均等化) は別途定められる。

2019-2020年シーズン(基本)燃料及びERS出力制限表(ル・マンサーキット用)

		ハイブリッド車	ノン・ハイブリッド車
ブースト(放出)エネルギー	MJ/Lap	8	-
最大ブーストパワー	kW	300	-
車重	kg	878	833
ガソリン車燃料エネルギー	MJ/Lap	124.9	210.9
最大ガソリン燃料流量	kg/h	80.2	110.0
ガソリン車燃料積載量	kg	35.2	52.9

*ル・マン24時間以外のサーキットの1周当たりのブーストエネルギーは、それぞれのサーキットのル・マン24時間との全長の比率を1.55倍した値となる。

*ル・マン24時間以外のサーキットの1周当たりの燃料エネルギーは、それぞれのサーキットのル・マン24時間との全長の比率を1.11倍した値となる。

ボディーワーク

フロントホイール(タイヤ)を覆うホイールアーチの上面、並びにリヤホイール(タイヤ)を覆うホイールアーチの上面もしくは内側面には開口部を設けなければならない。開口部のサイズは、フロントが435mm×335mm、リヤが、上面の場合は、530mm×190mm、内側面の場合は85,000mm²。走行中、ボディーワークの一部、あるいはパーツは可動してはならない。

空力弾性規制

エンジンカバーは、100Nの荷重によって5mm以上の変形がないこと。リアウイングのメインプレーン及びフラップに関しては、新たに規定された種々の試験によって決められた値以上の変形がないことが求められる。(一例として、メインプレーンに2,400N(400N×6箇所)の荷重をかけて取付け部も含めたリアウイング回りに15mm以上の変形が出ないことなど。)

選手権ポイント

LMPドライバー選手権、およびLMP1(チーム、最上位車のみ)選手権のポイントは、総合順位により、以下のように配分される。

順位	4、6時間レース	8*、10時間レース	ル・マン24時間レース
1位	25点	38点	50点
2位	18点	27点	36点
3位	15点	23点	30点
4位	12点	18点	24点
5位	10点	15点	20点
6位	8点	12点	16点
7位	6点	9点	12点
8位	4点	6点	8点
9位	2点	3点	4点
10位	1点	2点	2点
11位以下	0.5点	1点	1点

*セブリング1000マイルレースを含む。

さらに各イベントにおいて、ポールポジションを取った車両のドライバー全員、及びチームに各1点が配分される。